

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	訪問調査でもご指摘があったように、入居者様に対して誘導介助や介助前に行う説明など、大きい声で伝えていたり、トイレなど連想させる言葉を発していたりとプライバシーの配慮に欠けている行動が一部のスタッフより見られる事がありました。	自分がされて嫌な事は相手にもしない事など、相手の気持ちに沿った支援を心掛ける事により自然と意識をした言葉遣いや声のトーンの調節が行えるようになり、フロアで大きな声が飛び交う事のない、相手の方を尊重した生活支援を送れるようになる事。	誘導前の声かけでは耳元で相手に伝わる大きさを話しかける事や、羞恥心に配慮する事を意識し、対応ができていないスタッフが居ればその場で注意し合う事。またご家族様へお願いをしている定期的に行われているアンケート調査にて具体的な内容を載せ評価をして頂く事。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。